

# 事例で学ぶ 海外 M&A を成功に導く ディール・マネジメントのノウハウ

～海外 M&A ではリスクが倍増!! どこに何が潜むか、その危険を回避・乗り越えるノウハウ～

講師 <sup>もり</sup> 森 <sup>みきはる</sup> 幹晴 氏

日比谷中田法律事務所 パートナー  
弁護士 ニューヨーク州弁護士

日時 平成30年7月12日(木) 午後2時00分～午後5時00分

海外 M&A は、最近では日本企業の成長戦略としてすっかり定着しました。その反面、海外 M&A の失敗をめぐる報道に触れることも増えています。本セミナーでは、経営企画部や法務部、財務部など、企業でディールを担当する方々を対象に、海外 M&A で出くわす典型的な重要論点について、実際の事例を基に買収リスクを最小化するディールマネジメントの秘訣を分かり易く解説します。法務部門の方に限らず、広くご聴講いただける内容です。

## 1. セミナーでお伝えしたいこと

- ・なぜ海外 M&A の失敗は繰り返されるのか?
- ・海外 M&A は国内 M&A と比べて数倍のリスクがある(情報不足、ノウハウ不足、高値掴み、買収後の経営など)
- ・海外 M&A の各局面で、買収リスクを発見し最小化することに全力を尽くす

## 2. DD と契約交渉 - 買収リスクを把握し、契約交渉でリスクを最小化

【事例1】買収後に工場の品質管理問題・虚偽データによる医薬品申請問題が発覚したケース(インド)

- ・なぜ品質管理問題は見過ごされたのか? DDでも虚偽データまでは見抜けない
- ・買収形態の検討 - 問題部分のカーブアウト
- ・契約書によるリスクの最小化(表明保証、特別補償条項、前提条件など)
- ・案件中止の判断をするとき

【事例2】買収後に巨額の不正会計問題(簿外債務)が発覚したケース(ドイツ・中国)

- ・新興国リスク・不正リスク
- ・欧米企業のグループ会社の買収ならリスクは低いのか?
- ・オークション案件の難しさ、オークションをどう勝ち抜くか?
- ・「クロージング後 DD」の活用法

## 3. バリュエーションと価格交渉 - 高値掴みを避け、リスクはできるだけ価格に織り込む

- ・企業価値と株主価値(株式買収価格)
- ・バリュエーションと価格交渉(デッド・ライク・アイテム)
- ・Closing account 方式 vs. Locked box 方式
- ・高値掴みを回避する交渉テクニック(アーン・アウト)

【事例3】非財務指標型アーン・アウトの好例(イギリス)

## 4. 補償の確保 - エスクローと表明保証保険

【事例4】ファンドの売却案件で、売り手が虚偽の利益情報を提供したケース(ニュージーランド)

- ・表明保証保険を検討すべき案件とは?
- ・現地の保険ブローカーを使いこなす
- ・表明保証保険の条件を吟味する(保険料の水準は? DDでの発見事項はカバーされない?)

## 5. M&A と独禁法リスク - 世界各国での独禁法ファイリング

【事例5】世界シェア3位と世界シェア首位の水平統合案件が白紙撤回されたケース(米国)

- ・白紙撤回の理由は? 米国司法省は何を問題視したか?
- ・独禁法上の問題がある案件に必要な準備とは?

## 6. PMI 成功の秘訣 - 経営陣のリテンション、シナジーの定量化と買収後のモニタリング

【事例6】シナジーの定量化と買収後のモニタリングを実践したケース(米国)

- ・PMI(Post Merger Integration) って何をするの?
- ・買収後の経営 - 現地マネジメントをやる気にさせるインセンティブの与え方
- ・買収後の統合プロセスの在り方(「飴と鞭」のバランス)
- ・よく見る PMI 失敗の問題点
- ・シナジーの定量化と買収後のモニタリング

～質疑応答～

【講師紹介】2002年東京大学法学部卒業。2004年弁護士登録。長島・大野・常松法律事務所。2011年コロンビア大学法学修士課程修了。2012年ニューヨーク州弁護士登録。2011-2012年 Shearman & Sterling(ニューヨーク)。2016年日比谷中田法律事務所。日本企業による海外 M&A、クロスボーダー M&A を得意とする。

※ 録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。講師とご同業の方の聴講はお断りすることがございます。

■主催 金融財務研究会

http://www.kinyu.co.jp

Facebook: <http://www.facebook.com/keichoken>

Twitter: <https://twitter.com/#!/keichoken>

Blog: <http://keichoken.blogspot.com/>



開催日

平成30年7月12日(木)  
14:00~17:00

会場

茅場町・グリーンヒルビル  
金融財務研究会本社 セミナールーム

東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8

TEL 03-5651-2030

地下鉄東西線・日比谷線 茅場町駅

6番出口より徒歩1分

(開場は開演の30分前です。)

参加費

1名につき34,900円

(消費税、参考資料を含む)

1社2名以上同時に参加お申込みいた

だいた場合、お2人目から1名につき29,000円。追加申込みの場合は

その旨ご記入下さい。

申込先

金融財務研究会 ホームページ <http://www.kinyu.co.jp/>

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8 グリーンヒルビル

TEL 03-5651-2030 FAX 03-5695-8005

申込方法

ファックス又は郵便にて参加申込書をお送り下さい。上記ホームページの申込欄からもお申しいただけます。折り返し、受講証と請求書を郵送致します。参加費は下記の普通預金口座に開催日前日までにお振込み下さい。(但し経理の都合等で間に合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。)参加費の払戻しは致しませんので申し込まれた方がご都合の悪い時は代理の方がご出席下さい。又当日ご参加になれなかった場合、当社および経営調査研究会主催の他のセミナーに無料でご出席いただけます。(但し新しいセミナーの参加費との差額が2,000円以上の時は差額をお支払いいただきます。また、振替は1年以内にお問い合わせいたします。)ご記入いただきました個人情報は、当社および関係会社の受講者名簿の整備や今後開催されるセミナーのご案内等に使用します。

振込口座

普通預金 口座名 (株)金融財務研究会

三菱 UFJ 銀行	本店	1642356	三井住友銀行	本店営業部	7397637
三菱UFJ信託銀行	本店	2818151	みずほ銀行	東京営業部	1427715
三井住友信託銀行	本店営業部	2993982	りそな銀行	東京営業部	1693669

切らずにこのままお送り下さい

FAX 03-5695-8005

事例で学ぶ 海外 M&A を成功に導く  
ダイール・マネジメントのノウハウ

7 / 12

## 参加申込書

平成30年 月 日

ご連絡・講師へのご質問等ご記入下さい	会社名	TEL FAX		
	所在地	E-Mail 〒		
	参加者ご氏名	部課名		
	〃	〃		
	〃	〃		
	〃	〃		
	書類送付先 *セミナーコード 1307 (Law-301307)	ご担当者 (同上の場合記入不要) TEL	部課名 FAX	

お申込の翌日には「受講証・請求書」を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。